# 脊柱側彎症検診

## 対象者

1次検診　①小学校・中学校（自治体によって異なります）
②内科検診にて抽出された児童・生徒
③前年度の結果で「次年度モアレ再検査」となった児童・生徒
※怪我等でまっすぐ立つことができない方は受診できません
（正確な結果が出せないため）。
ただし、既に病院で管理中の方は除きます。

※個別対象者についてのご質問は教育委員会様にお問い合わせください。

2次検診　①1次検診の結果で「要2次」と指示された児童・生徒
②前年度の検診で「次年度直接Ｘ線撮影」と指示された児童・生徒

## 検査内容

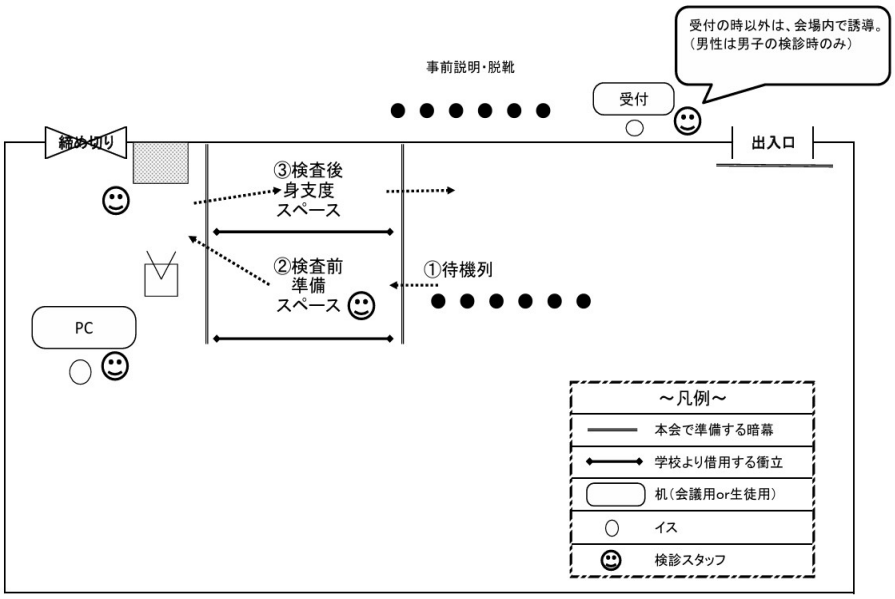
1次検診　3次元モアレ撮影
2次検診　立位全脊柱エックス線撮影、計測、専門医による診察

## 1次検診実施前の会場準備

・開始時間の20～30分前に検診機材の搬入と会場設営を行います。
・会場や時間等の詳細事項について、事前に東京都予防医学協会より確認の連絡をします（原則としてGoogle formでのやり取りをお願いしています）。
・机3台（可能であれば会議用机）
・イス5～6脚
・衝立、パネル（例：1連4枚程度、2連3枚程度）
・受付用机1台（学習机でも可）
※状況に応じて追加の貸し出しをお願いすることがあります。

検査会場は下記を参考に選定してください。
①普通教室、直射日光が当たらない部屋
（検査スペース確保のため、固定机のない部屋にしてください）
②できるだけガラス張りを避ける。暗幕もしくは遮光カーテンがある部屋
③机・椅子があり、衝立の置ける部屋
④冷暖房の入る部屋
⑤機材搬入の都合上、1階が望ましい

※下記レイアウトはあくまでも一例です。




## 1次検診に関するその他注意事項

・日程については教育委員会様から配信された日程表をご確認ください。
・撮影時は上半身裸となるので、体操着を着用させてください。上履きを脱いでいただきますが、靴下は履いたままで受診可能です。
・首が隠れてしまうことがないように、髪の毛は高い位置でまとめてください。
・ポケットの中は空にし、ズボンの紐は緩め、シャツは出してください。
・児童・生徒に検診の方法を説明した後、男女別に検診を実施します。
・1時間当たり1台で検査できる人数の目安は、「60～70人」です。
・対象学年であっても、2次検診対象者（前年度判定「次年度直接Ｘ線撮影」）の方は、学校での１次検診を受診させないでください。

## 1次検診欠席者について

学校で検査を受けられなかった児童・生徒は欠席者検診を受診するようご案内をお願いします（公立学校のみ）。
※東京都予防医学協会では実施しておりません。

## 1次検診結果等

1次検診結果は以下のとおりです。
【結果判定の見方】
①要2次…2次検診が必要です。東京都予防医学協会健診センターにお越しください。
②病院管理…かかりつけ医または専門医にて管理中。あるいは、以前に２次検診を受診して要観察・要治療となった方。
③次年度モアレ再検査…次年もモアレ撮影該当者。次年度もモアレ撮影による１次検診が必要な方。
④正常…異常なし

## 2次検診

本会健診センターにて専門医が検査を実施します。保護者の同伴が必要です。
検査の日時は保護者宛てのお知らせに記載しています。日程変更をご希望の場合は保護者から本会(03 - 3269 - 1131)へ直接ご相談ください(受付は平日9時～17時)。
当日は「脊柱側わん検診精密検査実施についてのお知らせ」と体操着を持参してください。
※混雑状況にもよりますが、所要時間は1時間～1時間半です。

## 2次検診結果等

2次検診結果の判定は以下のとおりです。
【結果判定の見方】
①要治療…専門の整形外科医による治療が必要な方（側わん度25度以上）
②要観察…専門の整形外科医のもとで3～12ケ月後にもう一度、診察を受ける必要がある方　（側わん度10～24度）
③次年度直接Ｘ線撮影…1年後にもう一度、東京都予防医学協会健診センターで2次検診を受ける必要がある方
④管理不要…進行する恐れのない方
⑤正常…正常な範囲の方
側わん度についてはあくまでも目安です。骨の成熟度等を総合的に判断し、結果が出されます。紹介状(診療情報提供書)が発行された場合には保護者に当日お渡しします。

## 2次検診受け入れ期間外に対する措置

ご家庭での管理、保険診療となります。専門医療機関への受診をおすすめします。

ⓒ公益財団法人東京都予防医学協会